

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

社員の活力を育む施策の実施と業務効率の改善を通してライフワークバランスの推進を図り、社員一人ひとりの能力が十分発揮できる職場環境を目指します。

平成31年3月18日
株式会社サイン・ハウス

目標

働き方の改善

長時間労働(1ヶ月あたり残業時間80時間以上)の社員ゼロを継続します。
一人あたりの時間外労働月平均30時間以下を目指します。

休み方の改善

全社員が計画的に休暇を取得できる企業風土をつくり、年次有給休暇取得率50%以上を目指します。

取組内容

働き方の改善

残業時間の見える化を図り、30時間超の時点で管理者及び本人に警告を発信するようにします。テレワーク制度を導入し労働時間と就労場所の柔軟化を図ります。勤務間インターバル制度を導入し一定時間以上の休息を確保します。必要に応じて、役割分担の見直しや業務改善に取り組めます。

休み方の改善

業務繁閑に応じた休業日を設定し、ライフワークバランスの改善を推進します。
記念日等休暇制度およびリフレッシュ休暇制度を導入し、メリハリのある働き方を推進します。